

9月
開講

「家庭教師のトライ」による

城東区中学校夜間学習会

「JOTO塾」

受講者募集中!まだ間に合います!!

蒲生中学校を会場として、放課後等に民間事業者のノウハウを活用した夜間学習会を実施し、基礎学力の向上を目的に、子どもの習熟に応じた学力アップ及び学習習慣づけを図ります。

対 象 城東区在住の中学生ならどなたでも
場 所 蒲生中学校(城東区中央3-9-24)
定 員 30名程度(先着順・中学校全学年対象)
受 講 料 月10,000円(税込)
そ の 他 塾代助成カード()を利用することができます
カリキュラム 国語・数学・英語
受 講 回 数 週2回(水・金)
各回 19:00~19:50 か 20:00~20:50
のいずれかにて受講
開講期間 平成28年9月2日~平成29年3月

塾代助成事業に登録されている学習塾などで月額1万円まで利用できるカードです。塾代助成事業には所得要件があり、申請が必要です。これから申請を行う場合は、「夜間学習会」の受講開始希望日に間に合わない場合があります。

【塾代助成事業のお問合せ先】

大阪市塾代助成事業運営事務局

電話：06-6452-5273

(12:00~20:00)

休業日：日曜日・祝日・年末年始

HP：<http://www.juku-osaka.com/>

【お申込み・お問合せ先】家庭教師のトライ(受託事業者)

電話：0120-555-202 受付時間：10時~22時

必ず、オペレーターに「大阪市城東区のJOTO塾」とお申し出ください。

ホームページURLはこちら：<http://www.city.osaka.lg.jp/joto/page/0000367521.html>

【このチラシのお問合せ先】

発注者：城東区役所総務課総合企画担当(教育委員会事務局教育政策課)

電話：06-6930-9136



不登校など学校へ行くことが困難な生徒の居場所づくり事業

趣 旨

不登校のこどもの置かれている状況や態様に応じて、学習支援や活動プログラムの提供など必要とされる支援を行い、学習習慣の形成や基礎学力の向上および再登校を含む社会的自立を支援することを目的とする。

参加生徒数

中学生 15 名程度

講 師

3 名程度

場 所

- ・ 子ども子育てプラザを中心に、事業者が準備する区内会場

時 間 帯

- ・ 毎週火曜日 16 時～20 時
- ・ 毎週木曜日 11 時～15 時
- ・ 月 1 回土曜日 11 時～15 時

出席に向けての働きかけ

- ・ 対象生徒が参加できるよう、事業者側から積極的に働きかける。
- ・ 働きかけを行うにあたっては、中学校と緊密に連携し効果的に実施する。

委託事業者

- ・ 特定非営利活動法人 燦然会
(公募提案型プロポーザルによる業務委託)

事業実施期間

平成 28 年 9 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

業務委託料

- ・ 金額 1,250 千円(人件費、消耗品 等)

小学校での時間外学習会支援について

趣 旨

- ・ 育児放棄（ネグレクト）や就学援助世帯の増加等の影響もあり、学習習慣が身につけていない児童生徒が増加しており、そのような児童生徒への学習の習慣付けや学力アップが、課題となっている。
- ・ 現在、小学校では放課後ステップアップ事業が行われているが、時間帯が放課後の限定されており、実態として、高学年は参加できる制度ではない。
- ・ このため、放課後ステップアップ事業より遅い時間での学習会を、地域と連携してモデル的に実施し、対象とする児童の学習習慣付けや学力アップを図る。

実施形態

- ・ 事業の運営は、教員の勤務時間外に及ぶ場合があることから、地域と学校が連携して行う。
- ・ 実際の指導は、高学年の指導には相当の学力が必要となることから、学生ボランティアにより実施する。
- ・ 指導内容の決定や対象児童への働きかけについては、小学校が行う。
- ・ 区役所は学生ボランティア、地域の運営スタッフ（ボランティア）の報償金等を負担する。

実施校

- ・ 平成 28 年度は、条件の整った区内 1～2 校でモデル的に実施する。
現在、今福小学校で実施中

参加児童生徒

- ・ 家庭での学習習慣が身につけていないと思われる児童を中心にしつつ、参加者を募集する。
- ・ 概ね 15 名程度

参加者の負担

- ・ 無償とする。

運営スタッフ

- ・ 地域からのボランティア（有償）
- ・ 学習会の準備、出席者の確認等。学習会終了後の下校時の見守りも含めて、対応する。

講 師

- ・ 学生ボランティア（有償）2名程度

場 所 小学校の多目的室等

時 間 帯

- ・ 学習会 4時30分～5時30分（週2回程度）
- ・ 学習ボランティア、運営スタッフは前30分（準備）、後30分（片づけ、下校時の見守り）を含めて対応する。

出席に向けての働きかけ

- ・ 学校側から、対象とする児童に働きかけを行う。

城東区スマホに関する講習会の概要（案）

（基本的な考え方）

- ・ 各学校単独の動きではなく、城東区の取り組みとして展開
- ・ 菫中学校での成果がある篠原講師の考え方を軸に置く（城東区スタンダード）
- ・ これまで関心のなかった保護者や児童生徒にも伝わるように、保護者間、こども間の取組みを誘導・推奨（スマホキャンペーン）

（スケジュール案）

平成 28 年 2 月 13 日 区 P T A フェスタにて、菫中学校生徒からの取組みの発表

平成 28 年 3 月 16 日 中学校生徒会スマホサミット

- ・ 城東区内各中学校生徒会役員が参加
- ・ 菫中学校の取組み紹介
- ・ 篠原講師によるコーディネート

平成 28 年 5 月 28 日 城東区民センターでの講演会「スマホを持って全員集合！」

- ・ 区民ホールでの開催。
- ・ 各小中学校の生徒、教職員、保護者に参加依頼
- ・ 篠原講師による講演
- ・ 講演会の様子は、DVD に記録し各小中学校に配付

6 月～ 各小中学校で、講習会・学習会

- ・ 講師謝礼は区で負担(ただし、本市基準の範囲内での対応)
- ・ 区 P T A 協議会にも協力依頼。P T A 主催のケースあり。

9 月 1 日現在 小学校 1 校、中学校 2 校実施済み

小学校 6 校、中学校 1 校日程確定済み

6 月 30 日 各中学校生徒指導担当の教員の意見交換実施